

職務経歴書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

姓名 (45歳)

1.希望職種 機械加工

2.職務経歴

昭和47年 (株)〇〇機械製作所入社

(会社概要)

印刷機械の製造 社員 150名 本社工場:東京都葛飾区

(主な仕事)

工作課に配属され、工作機械製作の補助をしながら、刃物研ぎ、鍛造、鋳造、旋盤等機械加工の基本技術を身につける。

(退職理由)

機械加工の技術を活かして、好きな自動車関連の仕事につきたかったため。

昭和50年 〇〇〇〇(株)入社

(会社概要)

自動車ブレーキ部品の製造 年商 70億円 社員 250名

本社所在地:埼玉県川口市

昭和51年 製造課に配属され、主力製品のホイールシリンダー生産にあたる。

昭和55年 製造課 製造係 職長 部下7人
・QCサークル活動リーダー講習会受講(日科技連主催)

平成3年 製造課係長 部下40人
・生産計画、生産管理を担当する
・新人技能訓練を担当する

平成9年 ISO9000取得に際し、作業標準書を作る。

(退職理由)

ここ数年、老親の、面倒をみるため郷里に帰りたいと考えていました。
会社の業績が悪化していて、今春45歳からの早期退職制度ができたことをきっかけに退職を決意した。

3.扱える機械

NC旋盤 フライス盤 研削盤

4.資格・免許

機械技能士(普通旋盤)2級

普通自動車免許 フォークリフト

5.得意な技術

切削 研削

6.仕事への姿勢

- (1) 技術技能にはこれでいいということはない。直接、目で切り粉の状態をみたり、耳で正常な状態の機械音を覚えておくなど、常に五感を働かせながら技能を磨いてきた。
- (2) 自分には、先輩の仕事を盗んで覚えよという育てられ方をしてきたが、自分の部下には、惜しまず自分の技能を教えてきた。また QC などの管理技法を勉強して効率的な作業ができるよう改善を重ねてきた。

以上